

すぎの子 NO.16

令和5年12月14日

石岡市立杉並小学校

0299-24-2926

誰もが「楽しさ」を実感できる学校づくり

杉並小公式Webページ <https://www.ishioka-school.ed.jp/page/dir000017.html>

夏休み明けから冬休みまでの期間は、たくさんの行事や校外学習、特別授業等を企画・実施できました。児童は、こうした諸活動に積極的に取り組みながら、経験を積んだり、知識を増やしたりすることができました。年明けの3ヶ月間は、まとめの期間になります。保護者の皆様と協力しながら、児童の成長をサポートしていきたいと思えます。



多様な学びで、児童の成長をアシスト！

【金融教育の実施:5学年】

5年生児童を対象に金融教育の特別授業を行いました。

この特別授業は、お金に関する環境が変わる中、お金のトラブルに巻き込まれないように、あるいは投資や電子マネーなど幅広く知識を身につけるために行いました。

特別授業では、郵便局の方からお金の歴史やお小遣いの管理、お金を使うときのルールや責任について説明をいただきました。聞くところによると茨城県では初めての取組とのこと。ゆるキャラも登場するなど、児童にとっては、お金に関する意識を高めるよい機会となりました。



【ふるさと学習の市内代表発表:6学年】

石岡市では、小学1年生から中学3年生まで、「ふるさと学習」を行っています。この学習は石岡のよさの再発見と、ふるさと石岡への愛着と誇りを育むための学習です。この「ふるさと学習」について、杉並小の6年生児童が代表で市内の学校に成果発表しました。

6年生では、「バーチャル市議会議員選挙」という取組を行いました。まず調査活動として石岡市のよさや改善点を調べ、選挙演説の公約という形でまとめます。実際の選挙のように選挙演説を行い、模擬選挙も実施しました。この活動で、ふるさと石岡をどうしたらもっと発展させることができるか、もっと住みよい市になるのか等についての考えを深めました。

6年生の取組は、「主権者教育」の視点も加味された取組になっています。5年生で実施した「金融教育」も同様ですが、今求められている新たな学びとして重要視されている学習に、杉並小学校では積極的に取り組んでいます。

ありがとう
ごさいました

杉並クラブの皆さんに、奉仕作業を実施していただきました。
敷地内のたくさんの樹木の管理はとても大変です。杉並クラブの皆さんには、剪定やひこばえの処理をしていただきました。こうした地域の方々のご協力があって、きれいな環境・安心な環境が維持できています。